

令和3年度 社会福祉法人 小さな幸せの家

生活介護・短期入所センター・小さな幸せの家ホーム事業計画

令和3年度事業計画において、一昨年より続く新型コロナウイルス感染拡大による計画が不透明な状態での計画であり、確実に実行できる事を地道に、実行に行く事と致します。

昨期は、4月に他の施設で利用された方の濃厚接触者が当施設を利用されたことにより、当施設が約2週間の通所利用を休業することになりました。それをふまえ今期においても万全の注意を払いながらの事業展開が必要と思われまます。

重要事項として、いみず事業所において3月半ばにグループホーム入居者の一人が医療施設への移行が必要とされ退所することとなり、5月末に1人定年を迎える方の退所があることで早急な対応が必要である。

同時に介護保険事業による簡単な医療行為が必要な利用者の受け入れを含め、障がい者の通所の受け入れにも力を入れることとしております。

城川原事業所においては今期も各利用者および、ご家族様との密な連絡、相談をしながら利用拡大を務めるとともに、一層安全・安心な介護に努めることと致します。

前期に計画しておりました前玄関部上部テラスの改修についても今期の必要事項として今期中の改修に努めます。

令和元年度からの5ヵ年計画による3年目の今期において事業収益の前年度確保を必須目標とし、上積していくこととするとともに一層の経費削減に努めることとする。

本来は利用者のためのいろいろな行事に組まなければならないが、このコロナ禍の中でやれることは随時計画し、取り行うことと致します。

令和3年度はコロナ対策に留意しつつ万全の態勢を取り事業に取り組むことと致します。

1. 名称 小さな幸せの家
小さな幸せの家短期入所センター
小さな幸せの家ホーム
所在地 富山市城川原3丁目6番14号

名称 小さな幸せの家いみず
所在地 射水市中太閤山16丁目90番7号

2. 事業の種類

生活介護
短期入所
共同生活介護・共同生活援助

3・定員数

小さな幸せの家

生活介護	定員 20 名
短期入所	定員 2 名
共同生活援助	定員 5 名

小さな幸せの家いみず

共生型通所介護・地域密接型通所介護	定員 10 名
共同生活援助	定員 6 名

4. 職員数

常勤	12 名
非常勤	7 名

事業の目的及び効果

障がい者が、住みなれた地域で生活できるようにするためには、地域で暮らす障がい者が日常生活をスムーズに送れるよう支援する拠点作りが必要であり、機能訓練や、社会適応訓練を通じて、障がい者が地域で生活できるノウハウを身につけることを支援したり、入浴や給食サービスも併せて行うことにより、障がい者の日常生活を支援するなど、障がい者の在宅生活を支援する機能を持つ生活介護を整備することで在宅福祉の拠点とするものです。

また就労も継続的に支援し、障がい者が生活保護に陥らないよう支援を継続します。障がいの程度に応じて、その一人、一人の特性にあわせた指導を行うこととします。

併せて、グループホームの整備、短期入所の整備をすることにより、親から離れ、自立を目指す障がい者を支援、ご家族の介護支援するものです。

日課・生活介護 9:00～17:00

時間	活動概要	
7:00	起床	洗面
7:30	朝ごはん	
8:30	送迎・来所	利用者
9:15	日中活動	生産活動・創作活動・入浴等
12:00	昼食	
13:00	日中活動	生産活動・創作活動・入浴等
15:00	おやつ	
16:00	送迎・帰宅	利用者
18:30	夕食	
19:00	自由	入浴等
22:00	就寝	

社会福祉法人 小さな幸せの家
理事長 山本 始